

「新型コロナウイルス」感染拡大に伴う経営支援に関する要望書

日頃から、市民の安心・安全・安定のまちづくりに向けて、日夜ご尽力をされておりますことに敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年来から市内の経済環境は長引く米中貿易摩擦に加え、10月からの消費税率改正、台風19号による災害、暖冬と雪不足等により市内の中小企業は厳しい経済環境の上に、現下の世界的に猛威を振るう「新型コロナウイルス」感染拡大によって、地域経済は急激に悪化しております。また、感染拡大防止のためのイベントの中止や自粛、各学校の休校等により事態は一層悪化し市内の商工業者は悲鳴を上げおります。

さらに「パンデミック」の様相を呈し収束の出口が見えない状況の中で、今後この状態が長引けば地域社会や地域経済そのものが立ち行かなくなる危険性もはらんできました。

つきましては、現下の情勢をご理解いただき市内商工業者のリスク回避と安定した経営が持続的に営める支援策について下記の通り要望します。

記

- 1 「新型コロナウイルス」感染拡大により影響を受けている商工業者の操業と経営を支援するため特別の支援策を講じられたい。
- 2 制度設計に当たっては、影響を受けている商工業者は多業種にわたっていること、また二次的、三次的にと影響が拡大していることから、幅広く利用される制度とされたい。
- 3 「新型コロナウイルス」は日毎に世界各国に感染が拡大しており、収束の糸口すら予想できない状況にある。このため安定した経営が営めるまで長期的、かつ適時適切な支援を継続されたい。

令和2年3月6日

須坂市長 三木 正夫 様

須坂商工会議所 会頭 神林 章